

## ■ 策定の目的と必要性

- ・ 京田辺市は、これまで京阪神地域への交通利便性などに優れた地理的特性を生かし、良好な住環境、事業環境が整備され、人口増加とともに地域経済も発展を遂げてきた。
- ・ 近年のグローバル経済の拡大及びそれに伴う企業間競争の激化、人口減少社会到来による国内需要の縮小等の状況を踏まえると、今後これまでのような自然的発展は期待できない。
- ・ 地方自治のあり方も大きな転機を迎えており、従来型の国、府からの交付金や補助金頼りの体質から脱却を図り、独自財源確保など自立的な運営が求められている。
- ・ 本市の持続的な発展のため、中長期的視点のもと、市民、企業、行政、関係機関が共有する市産業の目指すべき姿とその実現に向けた重点施策を示す「京田辺市産業振興ビジョン（以下、ビジョンという）」を策定する。

## ■ ビジョンの構成と計画期間

- ・ ビジョンの構成は**農業・商業・工業・観光**及びそれらの連携分野に分類。
- ・ 計画期間は、**概ね 10 年先を見据え**、具体的施策については、**平成 28～32 年度までの 5 年間**とする。

## ■ 策定手法におけるポイント

- ・ 経済・産業分野に携わる団体、個人等へのヒアリング調査など関係者の生の声をできるだけ収集する。
- ・ 社会経済情勢の動向把握や市産業や事業者の実態、市産業振興施策への満足度、市民のライフスタイル、買い物動向の変化など最新の動向を具体的かつ綿密に調査・分析する。

## ■ 産業振興ビジョンの位置づけ

- ・ 京田辺市の産業振興を検討する上において踏まえるべき上位・関連計画は以下の通りである。

計画主体	名称
国	日本再興戦略、まち・ひと・しごと創生総合戦略 等
京都府	「明日の京都」（山城地域振興計画）
京田辺市	京田辺市総合計画
	都市計画マスタープラン
	環境基本計画

## ■ 策定スケジュール(平成 26 年度、平成 27 年度の 2 カ年で策定)

平成 26 年 8 月	統計等データ分析	平成 27 年 4 月	産業振興ビジョン推進委員会設置
9 月	事業所・市民・WEB アンケート	5 月～	委員会により審議
10 月	企業・団体等ヒアリング	平成 28 年 2 月	
11 月	部内ワークショップ、分野別検討会	12 月	パブリックコメント
12 月	基礎調査中間とりまとめ・農業者アンケート	平成 28 年 3 月	ビジョン完成・周知
平成 27 年 3 月	分野別方向性整理（庁内レベル）	平成 28 年 4 月	運用開始

## 産業振興ビジョン策定に向けた平成26年度の取組

調査等の項目	実施概要
データ分析	<ul style="list-style-type: none"> <li>市内産業を取り巻く環境変化：景気動向、グローバル化の進展等</li> <li>市内産業等の概況分析：労働力人口、人口流動、各産業分野動向変化等</li> </ul>
各種アンケート	<ul style="list-style-type: none"> <li>○市民アンケート(平成26年8月29日～9月16日) <ul style="list-style-type: none"> <li>市民2076名(回収878通)を対象に買い物動向等調査。</li> </ul> </li> <li>○事業所アンケート(平成26年8月29日～9月16日) <ul style="list-style-type: none"> <li>市内全事業所1751所(回収328通)を対象に京田辺市の事業環境等を調査。</li> </ul> </li> <li>○農業者アンケート <ul style="list-style-type: none"> <li>認定農業者約150名(回収65通)を対象に今後の展望や市に対するニーズ等を調査。(平成26年12月)</li> <li>市内に農地を所有する方 約2,000名(回収1,261通)を対象に平成25年3月末に行った京力農場プランアンケート結果の活用。</li> </ul> </li> <li>○近隣市町在住者インターネットアンケート(平成26年9月24～26日) <ul style="list-style-type: none"> <li>周辺市町(城陽市、木津川市、八幡市、精華町、井手町、枚方市、生駒市)居住者520名を対象に、京田辺市への来訪動向や観光地の認知度等を調査。</li> </ul> </li> </ul>
企業・団体等ヒアリング (平成26年9月～平成27年2月)	<ul style="list-style-type: none"> <li>各産業に関連する企業、業界団体等に、京田辺市の事業環境、行政への要望、将来の展望等をヒアリング(件数約50件、意見聴取人数約260名)。</li> </ul>
部内職員ワークショップ 及び分野別検討会	<ul style="list-style-type: none"> <li>農業、商業、工業、観光それぞれの分野の課題と望ましい方向性について議論。(平成26年10月17日、23日、11月5日、10日、12日、13日)</li> </ul>
観光の専門家を交えた 市内視察 (平成26年8月8日)	<p><b>田中三文 氏 (三菱UFJリサーチ&amp;コンサルティング株式会社 観光室長)</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>市内観光資源を視察の後、市の観光振興の方向性についてディスカッション。</li> <li>(主な提言) 京阪奈の都市部への良好なアクセスを活かし、山歩き等を楽しむ日帰り客をしっかりと掴む。その中でプラスアルファの観光地に立ち寄りたり、土産物を買ったりと、市内でお金を使ってもらおう仕組みを作る。</li> </ul>
庁内職員向け勉強会の 実施 (平成26年11月12日)	<p><b>杉岡秀紀 氏 (京都府立大学公共政策学部 講師)</b></p> <p>今後の地域政策に求められる視点、姿勢、考え方等について、日本全国の事例を豊富に紹介しながら講義。</p>

## 京田辺市産業振興ビジョン推進委員会スケジュール (案)

時期	概要	内容
平成27年5月21日	第1回全体委員会及び 第1回分野別専門部会	第1部 ○策定方針と完成までのスケジュール ○京田辺市産業の現状について(基礎調査概略)  第2部(分野別部会) ○各分野の現状と課題について ○各分野の方向性(案)について ○審議、意見交換
平成27年6月～7月	第2回分野別専門部会 (分野により1～2回) 第3回分野別専門部会	具体的な施策について審議 ※必要に応じて2回開催
平成27年8月	第2回全体委員会	○各専門部会の審議結果報告 ○連携分野審議(全体) ○進行管理審議
平成27年11月	第3回全体委員会	○京田辺市産業振興ビジョン(素案)審議 ○パブリックコメントについて
平成28年2月	第4回全体委員会	○パブリックコメントの結果 ○京田辺市産業振興ビジョン(最終案)審議
平成28年2月	答申	委員長・副委員長から市長に答申